



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 タカチホ

コード番号 8225 URL <http://www.kk-takachiho.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保田 知幸

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 袖山 英則 TEL 026-221-6677

四半期報告書提出予定日 平成28年2月15日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	9,026	△0.6	350	204.9	317	286.3	212	853.5
27年3月期第3四半期	9,082	△5.6	114	△41.7	82	△49.1	22	△74.1

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 210百万円 (621.5%) 27年3月期第3四半期 29百万円 (△67.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	33.91	—
27年3月期第3四半期	3.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	6,979	1,616	23.2	258.38
27年3月期	6,676	1,406	21.1	224.82

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 1,616百万円 27年3月期 1,406百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,300	△1.2	200	—	150	—	70	—	11.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	7,275,000株	27年3月期	7,275,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	1,018,162株	27年3月期	1,016,811株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	6,257,395株	27年3月期3Q	6,258,189株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府及び日銀による金融・経済政策等を背景に一部では企業収益や雇用情勢が改善するものの、輸入原材料価格の高騰による消費者物価の上昇、税及び社会保険料の負担増による個人消費マインドの減退傾向や、原油価格の下落等による不安定な世界経済などの影響を受け、本格的な安定成長を実感するまでには至っておらず、引き続き先行き不透明な状況で推移しております。

このような状況の下、当社グループでは「改革へのチャレンジ」の年度スローガンに基づき、みやげ事業を中心に販路拡大策の実施や社内業務の改善に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は9,026百万円（前年同四半期比0.6%減）、営業利益は350百万円（前年同四半期比204.9%増）、経常利益は317百万円（前年同四半期比286.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は212百万円（前年同四半期比853.5%増）となりました。

セグメント別業績は次のとおりであります。

①みやげ卸売事業

みやげ卸売事業は、当社及び当社子会社により地域の特色を生かした商品開発と当社開発のオリジナル商品群の提案による販路拡大を進めてまいりました。夏季・秋季の大型連休には北陸新幹線の金沢延伸に伴う同沿線近隣の一部観光地への入込客が増加したものの全体的には前期並みとなった結果、売上高は5,375百万円（前年同四半期比1.0%減）となり、営業利益は販売費及び一般管理費の一部削減もあり345百万円（前年同四半期比37.9%増）となりました。

②みやげ小売事業

みやげ小売事業は、4・5月に開催された善光寺御開帳により「善光寺句粋店」の売上が大幅に伸びたこと、またその他の観光地でも夏季・秋季の大型連休に入込客が増加しておりましたが、2015年3月を以って閉鎖した「海老名句粋店」の影響もあり、売上高は1,343百万円（前年同四半期比1.0%減）、営業利益は販売費及び一般管理費の一部削減もあり105百万円（前年同四半期19百万円の営業損失）となりました。

③みやげ製造事業

みやげ製造事業は、当社や各地の当社子会社及び各観光地の取引先の地域性を活かしたオリジナル商品の開発と提案により受注増加に結びつき、それに対応した積極的な生産活動に努めてまいりました。2015年2月より販売を開始した長野県産の素材にこだわった「りんごのささやき」は引き続き好評を得ております。また長野県外への販売機能を機動的に行うため、当第3四半期より当社グループ外への販売を再開いたしました。その結果、当社グループ外への売上高は51百万円となり、営業利益は43百万円（前年同四半期2百万円の営業損失）となりました。

④温浴施設事業

温浴施設事業は、各種イベントを積極的に企画・実施し、接客・サービスのレベルアップに努め、各施設においてリピーターの増加に努めた結果来場者数が増加し、売上高は1,260百万円（前年同四半期比2.3%増）となり、営業利益は燃料価格の一部低下等により16百万円（前年同四半期20百万円の営業損失）となりました。

⑤不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、長野市内の「ショッピングタウンあおぞら」のテナント管理を中心に営んでおります。これらの賃料収入については、一部テナントの退店により81百万円（前年同四半期比3.4%減）となり、営業利益については一部建物において修繕費が発生したことにより28百万円（前年同四半期比5.3%減）となりました。

⑥アウトドア用品事業

アウトドア用品事業は、シーズンに合わせたユーザー参加型のイベントの企画・開催によりお客様ニーズの発掘と購買意欲を喚起してまいりました。アウトドア用品の売上は引き続き好調でしたが、2015年3月を以って閉鎖した長野市内の「バンバン川中島店」の影響もあり、売上高は477百万円（前年同四半期比5.8%減）となり、営業利益は販売費及び一般管理費の減少により23百万円（前年同四半期比6.9%増）となりました。

⑦その他事業

その他事業は、長野市内においてギフト店等の運営が含まれますが、受注が伸びず売上高は437百万円（前年同四半期比7.5%減）、営業利益は18百万円（前年同四半期比56.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は3,102百万円となり、前連結会計年度末に比べ565百万円(22.3%)増加いたしました。これは主に現金及び預金が278百万円、商品及び製品が175百万円、受取手形及び売掛金が123百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定資産は3,876百万円となり、前連結会計年度末に比べ262百万円(6.3%)減少いたしました。これは主に有形固定資産が134百万円、投資その他の資産が105百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、6,979百万円となり、前連結会計年度末に比べ302百万円(4.5%)増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は3,236百万円となり、前連結会計年度末に比べ354百万円(9.9%)減少いたしました。これは主に短期借入金が401百万円減少したことによるものであります。固定負債は2,126百万円となり、前連結会計年度末に比べ447百万円(26.7%)増加いたしました。これは主に長期借入金が449百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、5,362百万円となり、前連結会計年度末に比べ93百万円(1.8%)増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,616百万円となり、前連結会計年度末に比べ209百万円(14.9%)増加いたしました。これは主に四半期純利益212百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は23.2%(前連結会計年度末は21.1%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、売上高は減少するものの、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益について、平成27年5月13日に公表いたしました平成28年3月期における通期業績予想を上回る見通しであることから、通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(平成28年2月10日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,056,699	1,335,682
受取手形及び売掛金	820,842	944,769
商品及び製品	498,318	673,943
原材料及び貯蔵品	72,347	83,287
その他	93,478	69,540
貸倒引当金	△4,512	△4,728
流動資産合計	2,537,173	3,102,494
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,111,247	1,004,596
土地	1,004,650	1,004,650
その他(純額)	299,835	272,088
有形固定資産合計	2,415,733	2,281,334
無形固定資産	92,904	70,133
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,037,571	948,520
その他	606,548	592,549
貸倒引当金	△13,243	△15,568
投資その他の資産合計	1,630,876	1,525,501
固定資産合計	4,139,514	3,876,970
資産合計	6,676,687	6,979,464
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	469,898	665,425
短期借入金	2,525,436	2,123,844
未払法人税等	20,892	88,913
賞与引当金	53,747	21,117
返品調整引当金	4,008	4,923
ポイント引当金	11,096	11,844
その他	505,778	320,197
流動負債合計	3,590,857	3,236,265
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	1,091,075	1,540,635
役員退職慰労引当金	66,854	67,854
資産除去債務	337,890	343,404
その他	83,046	74,685
固定負債合計	1,678,866	2,126,579

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債合計	5,269,724	5,362,844
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	708,318	708,318
利益剰余金	△100,952	111,116
自己株式	△199,825	△200,132
株主資本合計	1,407,539	1,619,301
その他の包括利益累計額		
其他有価証券評価差額金	△576	△2,682
その他の包括利益累計額合計	△576	△2,682
純資産合計	1,406,963	1,616,619
負債純資産合計	6,676,687	6,979,464

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	9,082,015	9,026,954
売上原価	6,778,109	6,715,350
売上総利益	2,303,905	2,311,603
販売費及び一般管理費	2,188,937	1,961,065
営業利益	114,968	350,538
営業外収益		
受取利息	6,174	6,110
受取配当金	701	587
受取事務手数料	3,247	2,533
その他	10,474	8,008
営業外収益合計	20,598	17,240
営業外費用		
支払利息	52,109	48,886
その他	1,207	1,168
営業外費用合計	53,316	50,054
経常利益	82,250	317,724
特別利益		
固定資産売却益	999	596
受取補償金	1,396	—
特別利益合計	2,396	596
特別損失		
固定資産除却損	2,087	—
特別損失合計	2,087	—
税金等調整前四半期純利益	82,558	318,320
法人税、住民税及び事業税	39,877	81,456
法人税等調整額	20,429	24,696
法人税等合計	60,307	106,152
四半期純利益	22,251	212,167
親会社株主に帰属する四半期純利益	22,251	212,167

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	22,251	212,167
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,865	△2,105
その他の包括利益合計	6,865	△2,105
四半期包括利益	29,116	210,062
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29,116	210,062
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント							その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	みやげ 卸売事業	みやげ 小売事業	みやげ 製造事 業	温浴施設 事業	不動産 賃貸事業	アウトドア 用品事業	計				
売上高											
外部顧客への 売上高	5,427,782	1,357,687	—	1,232,715	83,957	507,389	8,609,533	472,482	9,082,015	—	9,082,015
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	151,724	—	384,592	42	18,050	—	554,409	333,865	888,275	△888,275	—
計	5,579,507	1,357,687	384,592	1,232,757	102,007	507,389	9,163,942	806,348	9,970,291	△888,275	9,082,015
セグメント 利益又は セグメント損 失(△)	250,535	△19,441	△2,503	△20,418	29,885	22,283	260,341	43,133	303,475	△188,506	114,968

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギフト事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント							その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	みやげ 卸売事業	みやげ 小売事業	みやげ 製造事 業	温浴施設 事業	不動産 賃貸事業	アウトドア 用品事業	計				
売上高											
外部顧客への 売上高	5,375,454	1,343,464	51,231	1,260,633	81,131	477,829	8,589,744	437,209	9,026,954	—	9,026,954
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	156,037	—	424,381	—	18,055	—	598,474	310,325	908,799	△908,799	—
計	5,531,492	1,343,464	475,612	1,260,633	99,186	477,829	9,188,218	747,535	9,935,753	△908,799	9,026,954
セグメント 利益	345,540	105,061	43,338	16,812	28,300	23,830	562,884	18,922	581,807	△231,269	350,538

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギフト事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。